

# SSR-TP

# ツールポケット

標準  
在庫品

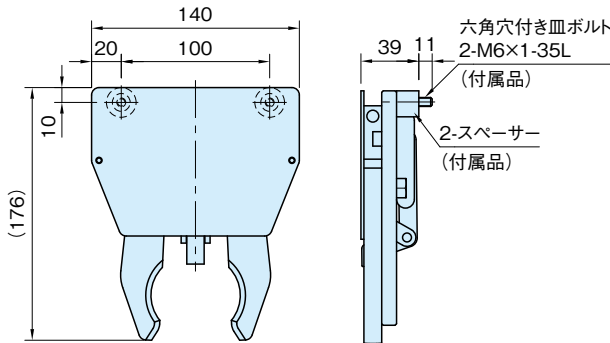


材質の特性  
P.2231

イマオ  
WEB 製品ムービー公開



★One Point  
ツール保持と自動交換が可能



本体プレート	アーム	スペーサー	カバー
アルミニウム アルマイト表面処理 (ブラック)	ポリアセタル	SUS303	アルミニウム ステッカー: ポリ塩化ビニル(PVC)

品番	質量 (g)	適応するツールホルダー (P. 2000 参照)	適応するツールホルダー (M8コネクタ) (P. 2004 参照)
SSR-TP3000	785	SSR-TH2120	SSR-THEM2121 SSR-THEF2122

## 特長

- ・スプリング機構によってツールホルダーのボタンが操作され、ツールの着脱と保持を同時に行います。
- ・ロボットアーム軌道のブレを吸収補正することで、安定した高速、高精度のツール交換を実現します。

## 付属品

- ・六角穴付き皿ボルト M6×1-35L…2本
- ・スペーサーφ20×15L…2個

## 注意事項

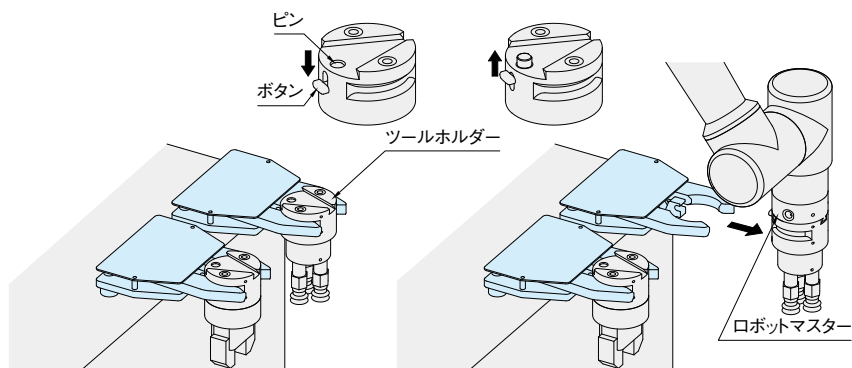
[SSR-TH]ツールホルダー (HDタイプ)、[SSR-THE]ツールホルダー (HDタイプ、M8コネクタ)には使用できません。

## 技術データ

- ・積載重量 max.5kg
- ・使用温度 max.40°C min.5°C

SSR-TH ツールホルダー	SSR-THE ツールホルダー (M8コネクタ)
 P. 2000	 P. 2004

## 使用例・使用方法



1. ツールポケットにツールホルダーをセットします。  
この時ツールホルダーのピンが下がった状態であることを確認してください。

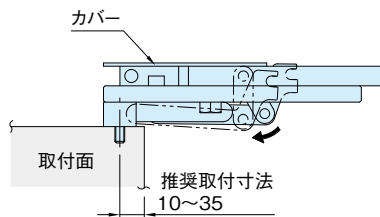
2. ロボットアーム先端の直進運動によりロボットマスターとツールホルダーのクサビ溝が組み合います。さらにツールポケットから外れることでピンが上がり、ツールホルダーとロボットマスターが固定されます。詳細は各ツールホルダー「使用例・使用方法」をご覧ください。

・[SSR-TH](#) ツールホルダー (P. 2000 参照)

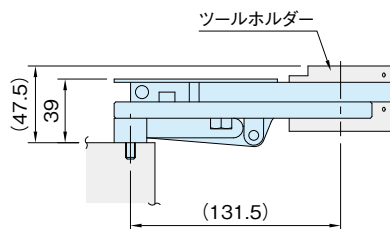
・[SSR-THE](#) ツールホルダー (M8コネクタ) (P. 2004 参照)

### ■ 取付方法

- ・カバーの固定ボルトを外し、ツールポケット本体を付属の皿ボルトとスペーサーで固定します。
- ・ツールホルダーをセットした際に、製品が取付面と干渉する恐れがあります。取付位置は下記寸法をご参照ください。



### ■ 組付寸法



### 関連製品ページ

最大積載重量50kgで、ツールの重量が大きい場合や偏心している場合でも使用可能な [SSR-TP3500](#) ツールポケット (HDタイプ) もご用意しております。(P. 2016 参照)